

## 令和4年度 下妻市の予算と主な事業 今年はこれをやります

1年間に市民1人あたりに使われるお金は約46万円です。

(令和4年度 一般会計予算)

(令和4年1月1日現在の住基人口42,703人)

市民1人あたり  
約46万円  
(一般会計)



議会費

4,809円



議員の報酬や議会の運営  
に使われます。

総務費

118,065円



市政全般の管理に使われ  
ます。

民生費

152,385円



高齢者・障害児者・児童  
などの福祉、保育所など  
に使われます。

衛生費

30,775円



健診や予防接種、ごみ処  
理などに使われます。

農業費

17,718円



農林業の振興、農道整備  
などに使われます。

商工費

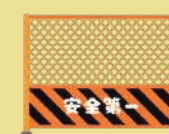
3,256円



商工業の振興や観光推進  
などに使われます。

土木費

32,705円



道路・河川・住宅・公園  
などの整備や維持管理な  
どに使われます。

消防費

15,990円



火災や地震、風水害対策  
や消防施設に使われます。

教育費

38,657円



学校や体育施設の建設管  
理、生涯学習、文化財保  
護などに使われます。

公債費

43,778円



市債の返済に使われます。

その他

1,314円

労働費や予備費。

さらに詳しく知りたい方は



予算や決算、財政事情などについて、市や県のホームページでもお知らせしています。

下妻市公式ホームページ(市の財政)

<https://www.city.shimotsuma.lg.jp/page/dir000067.html>

茨城県公式ホームページ(市町村財政の状況)

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/shichoson/zaisei/zaisei-page.html>



01 子育て・医療・社会福祉

誰もが健やかに暮らせる「安心なまち」

**新** 妊産婦特別給付金事業

1,500 万円 / 保健センター

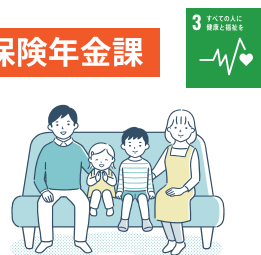
コロナ禍により出産・育児環境が急変し、不安を抱えながら生活している妊産婦の方々が、安心して出産し育児ができるよう支援するため、妊産婦（対象者要件あり）1人につき3万円を支給します。



**新** 20歳未満の被保険者に係る  
国民健康保険税軽減事業

2,195 万円 / 保険年金課

子育て支援の観点から、0歳から年度内20歳までの被保険者に係る保険税均等割額について、医療保険分を 1/2、後期高齢者支援金等課税額を 3/4 軽減します。



**拡** 医療福祉費支給事業

792 万円 / 保険年金課

医療福祉費支給制度（マル福）における妊産婦と小児（18歳年度末まで）の所得制限を撤廃し、子育て支援の充実を図ります。



**新** 健診時の感染症対策事業

265 万円 / 保健センター

健診時において直接接触の機会を減らし、計測・指導を効率的に行うため、自動検査ができ、消毒可能な備品等を整備し、市民が安心して受診できる環境を整えます。



**拡** 自宅療養者等生活支援事業

50 万円 / 保健センター

新型コロナウイルスに感染し自宅療養となった方で、同居家族や親族、知人等による食料品等の支援を受けることが困難な方、及びインターネット通販や宅配サービス等による食料品等の確保が困難な方に対し、安心して療養していただくために食料品等の支援を行います。



発行にあたって

市の財政状況や予算がどのように使われているのかを市民の皆さまにわかりやすくお伝えするため、「予算 / 事業特集号」をお届けします。

本市では、持続可能な地域社会の実現を目指すために「下妻市 SDG sに基づく持続可能なまちづくり推進条例」を制定し、国際社会の共通目標である SDG sの理念を各種施策に反映させ、事業活動に取り組んでまいります。

ぜひ、ご覧になって本市の予算や事業に興味を持ち、身近に感じていただければと思います。



SDG s とは？

2015年に国連サミットで採択された持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)のことで、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。国際社会全体の17の開発目標とそれを実現するための169のターゲットから構成されています。

1 貧困をなくそう	地球上のあらゆる形の貧困をなくそう	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	すべての人が、安くて安全で現代的なエネルギーをずっと利用できるようにしよう	13 気候変動に具体的な対策を	気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こそう
2 飢餓をゼロに	飢餓をなくし、だれもが栄養のある食料を十分に手に入れられるよう、地球の環境を守り続けながら農業を進めよう	8 働きがいも経済成長も	みんなの生活を良くする安定した経済成長を進め、だれもが人間らしく生産的な仕事ができる社会を作ろう	14 海の豊かさを守ろう	海の資源を守り、大切に使おう
3 すべての人に健康と福祉を	だれもが健康で幸せな生活を送れるようにしよう	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化を進めよう	15 陸の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切に使おう
4 質の高い教育をみんなに	だれもが公平に、良い教育を受けられるように、また一生に渡って学習できる機会を広めよう	10 人や国の不平等をなくそう	世界中から不平等を減らそう	16 平和と公正をすべての人に	平和でだれもが受け入れられ、すべての人が法や制度で守られる社会をつくろう
5 ジェンダー平等を実現しよう	男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう	11 住み続けられるまちづくりを	だれもがずっと安全に暮らせて、災害にも強いまちをつくろう	17 パートナリシップで目標を達成しよう	世界のすべての人がみんな協力しあい、これらの目標を達成しよう
6 安全な水とトイレを世界中に	だれもが安全な水とトイレを利用できるようにし、自分たちでずっと管理していけるようにしよう	12 つくる責任 つかう責任	生産者も消費者も、地球の環境と人々の健康を守れるよう、責任ある行動をとろう		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



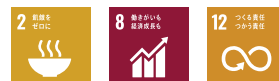
## 03 観光・産業振興

にぎわいと活気を生み出す「活力あるまち」

### 新 次期作支援事業

3,853 万円 / 農政課

コロナ禍による外食需要の落ち込みなどの影響で、コメの価格が下落し収入減となった農家を支援するため、10 アールあたり 3,000 円を支給します。



### 新 事業者応援一時金給付事業

2,000 万円 / 商工観光課

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上額が減少した市内の事業者に対して、事業継続を応援する給付金を支給します。



### 拡 住宅リフォーム資金補助事業

600 万円 / 商工観光課

市内に住所を有し、かつ、補助対象となる住宅に居住しており、市税等を完納している方で、市内の施工業者によって住宅の改修工事を行った場合に、工事費の一部を補助します。



### 拡 農機シェアリングサービス事業

40 万円 / 農政課

新規就農者の拡大を図るため、農機メーカーと連携協定を締結し、トラクターを貸し出します。市の補助により市民は料金の半額で利用できます。



### 拡 ほ場整備事業

5,482 万円 / 農政課

生産性の向上、農地集積の促進等を図るため大宝沼地区及び総上・豊加美地区において実施される県営ほ場整備事業の他、二本紀地区及び今泉・中居指地区においても事業認可に向け推進します。



## 02 教育・文化

人と文化を育む「心豊かなまち」

### 継 感染症対策物品及び遠隔オンライン教育物品整備事業

3,444 万円 / 学校教育課

新型コロナウイルス感染症対策に係る物品を整備し、小中学校における感染拡大防止に努めます。また、小中学校において遠隔・オンライン教育を円滑に行うための物品を整備します。



### 継 英語教育のまちづくり事業 ~for CAT~

5,066 万円 / 指導課

グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、小中学校に ALT（英語指導助手）等を配置するとともに、小中学生を対象とした海外とのオンライン英語交流事業等を実施します。また、中学生英語キャンプの参加費や小中学生の実用英語技能検定（英検）の受験料の一部を補助します。

※CAT は”Children And Teachers”(子どもたちと先生)の頭文字をつないだものです。



### 新 分散授業環境整備事業

1,152 万円 / 学校教育課

小中学校の新型コロナウイルス感染症対策として、教室における児童生徒の間隔を一定程度確保した上で教育活動を行うため、分散教室型授業を通年実施できるよう特別教室等に空調設備を設置します。



### 新 民間プール活用事業

565 万円 / 学校教育課

小中学校プール共同利用計画の 5 グループのうち豊加美小・宗道小・大形小の組合せについて、財政負担軽減のため宗道小プール改修計画を凍結し、民間プールを借り上げて水泳実技の授業を行います。



### 新 図書館映像ホール通信設備整備事業

350 万円 / 図書館

WEB 会議やオンラインでの講演会等を開催できるよう図書館映像ホールを改修・整備します。



### 拡 ICT(情報通信技術)教育サポート事業

980 万円 / 学校教育課

ICT 支援員が小中学校を訪問する回数を増やし、授業のサポートや先生の ICT 研修などを充実させます。



## 新 下妻市まちメディア事業

560 万円 / 都市整備課



現在、公民連携まちづくり砂沼戦略の推進を目的として、主に地域おこし協力隊が運用している下妻市まちメディア事業（インスタグラムと Twitter）について、ノウハウやナレッジ（知識や経験）のある企業の専門人材を招へいし、SNS 他情報発信に卓越した民間事業者と共同してメディア機能を拡充します。



## 新 道路台帳窓口閲覧システム導入事業

2,500 万円 / 建設課



道路台帳の窓口閲覧システム等の導入及びデジタル化を実施し、道路管理業務の効率化及び市民サービスの向上を図ります。



## 継 公民連携推進事業

81 万円 / 都市整備課



地域資源である「砂沼」や公共空間の活用など公民連携によるまちづくりの推進を図ります。



## 継 地域交通対策事業

5,168 万円 / 企画課、福祉課、介護保険課



市内の多くの地域が交通空白地域となっており、公共交通の手段が不十分な市民が多く存在していることから、コミュニティバスを運行します。また、移動が困難な障害者や高齢者の外出促進のため、タクシー券を配布します。

- ◎シモンちゃんバスの運行
- ◎広域連携バス（下妻⇄筑西）の運行
- ◎障害者タクシー券の配布
- ◎高齢者タクシー券の配布



## 新 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス導入支援補助金

100 万円 / 生活環境課



脱炭素社会を目指し、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) を導入する世帯に対し、市独自の補助金を交付します。  
( 上限 1 件 20 万円 ) ※国補助金との併用も可能  
【要件等】国採択の ZEH ビルダー・プランナーが設計等に関与することなど



## 新 新生児用ごみ袋支給事業

25 万円 / 生活環境課



新生児誕生世帯に対し、新しい生活スタイルに伴って増えるおむつなどのごみに対応するため、市指定ごみ袋（新生児一人当たり 20 枚）を配布し、ごみ処理の負担軽減と子育て支援を図ります。



## 新 自主防災組織活動事業補助金

129 万円 / 消防交通課



自主防災組織の結成と活動を促進するため、自主防災組織が実施する防災活動（防災訓練の実施等）に対し、補助金を交付します。



## 継 消防団詰所新築事業

2,982 万円 / 消防交通課



老朽化した第 4 分団第 3 部の消防団詰所の更新を行います。



## 新 宅内配管工事費補助金

300 万円 / 生活環境課



単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換するものに対して、撤去及び設置補助金に加え宅内配管費補助を行います。





令和4年度 当初予算総額

328 億 4,629 万円

(前年度比 +6.1% / 18 億 9,755 万円増)

会計別内訳

一般会計

196 億 2,000 万円 (前年度比 +7.4%)

教育・福祉・道路整備など基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計

93 億 4,250 万円 (前年度比 +4.6%)

一般会計とは分ける必要がある特定の事業に  
使うための会計です。  
会計別の予算額は右のとおりです。

名称	予算額	前年度比
国民健康保険	47 億 9,400 万円	+3.9%
後期高齢者医療	5 億 3,600 万円	+4.9%
介護保険	40 億 500 万円	+5.5%
介護サービス	750 万円	+25.0%

公営企業会計

38 億 8,379 万円 (前年度比 +3.5%)

民間企業のように利用料金の収益等で運営  
している会計です。  
会計別の予算額は右のとおりです。

名称	予算額	前年度比
水道事業	23 億 1,637 万円	+3.3%
下水道事業	15 億 6,742 万円	+3.9%

予算編成にあたっては、第6次総合計画に定められた「人と自然を活かし、住みよさを創るまちしもつま〜住み  
続けたい、選ばれるまちをめざして〜」の将来像のもと、6つの『まちづくりの目標』の実現に向けて予算を組み  
立てました。

令和4年度は、3月に市長選挙が予定されていたことから、当初予算には政策的な経費や新規事業費等は含まず、  
6月議会にあらためて補正予算として提出しました。

一般会計補正予算(6月議会)成立後の予算総額  
200 億 3,752 万円 (一般会計)



新 遠隔相談システム導入事業

997 万円 / 暮らしの窓口課

市役所本庁舎と千代川窓口センターをつなぐ遠隔相談システム  
を導入することにより、業務効率化を図ります。また、本庁舎  
の各課担当職員がオンラインで接客、対応することで市民サー  
ビスの向上を図ります。



新 非接触デジタル化事業

700 万円 / 企画課

AI(人工知能)やRPA(ロボティック・プロセス・オートメーショ  
ン)の導入により感染症対策となる新たな働き方としてリモ  
ートワークの推進及び来庁者の削減など、地域のデジタル化を行  
政がリードするための強靱な社会的環境を整備します。



拡 庁舎等建設事業

28 億 5,334 万円 / 財政課

老朽化した市庁舎の建て替えにあわせて、千代川庁舎や保健セ  
ンターを集約化・複合化することで、公共施設保有量を削減し、  
将来負担の軽減や都市拠点の再編を目指します。



拡 議会タブレット端末拡充事業

230 万円 / 議会事務局

タブレット端末を更新し、議会資料の閲覧、リモート会議など  
議会活動のデジタル化の推進及びペーパーレス化に取り組みます。



継 ドローン活用事業

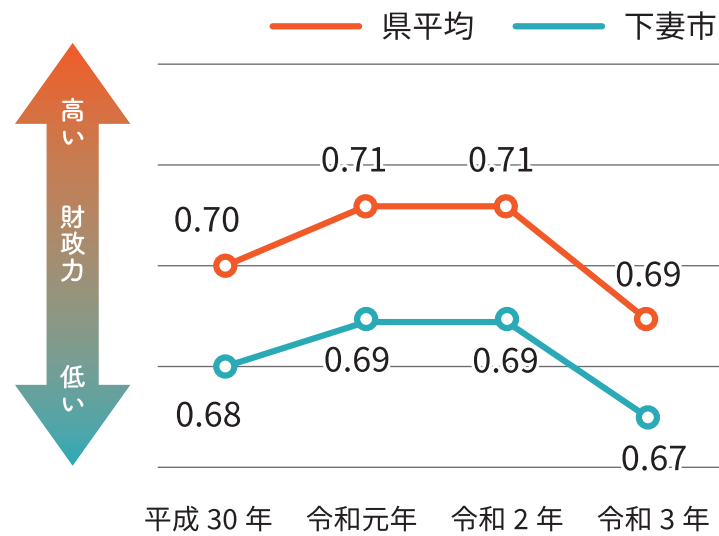
56 万円 / 企画課

職員による無人航空機(ドローン)の操縦部隊「スカイパイロッ  
ツ」を組織し、シティプロモーションや公共施設の点検などに  
加え、災害時には状況把握などに活用します。



## 下妻市の財政状況

### 財政力指数の推移



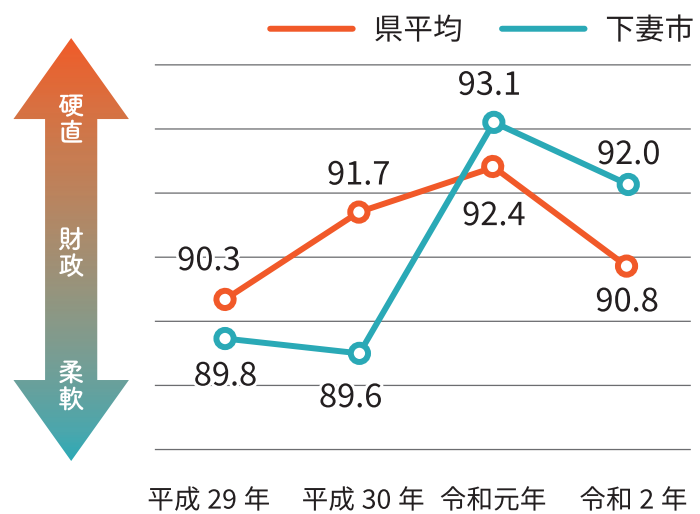
#### ? 財政力指数とは？

自治体を運営するのに必要な経費に対して、自前の収入（税収等）がどのくらいあるかを示す数値です。数値が『1』を超えると財政が豊かということになり、逆に下回ると国からの支援無しではやりくりが出来なくなります。なお、全国の市町村の平均（令和2年度）は0.51で、多くの市町村が財政に余裕が無い状況です。



下妻市は、県内 44 市町村中 **22 番目** です。（令和 3 年度）

### 経常収支比率の推移



#### ? 経常収支比率とは？

市税など常に見込める収入と、必ず支払わなければならない支出（人件費や扶助費など）を比べたものです。数値が高いほど財政が硬直化しており、低ければそれだけ新しい事業に予算を振り向けることができます。全国の市町村の平均（令和2年度）は93.1%と、全国的に市町村の財政は硬直化が進んでいるといえます。



下妻市は、県内 44 市町村中 **30 番目** です。（令和 2 年度）

## 市の貯金と借金について

Q

A

ギモンにお答えします



Q

市にはどれくらい貯金（基金）があるの？

A

49 億 6,178 万円（令和 3 年度末見込み）あります。



基金名	現在高	前年度比
財政調整基金	16 億 1,066 万円	+18.4%
減債基金	10 億 3,618 万円	+76.8%
その他（特定目的基金）	23 億 1,494 万円	△4.6%
<b>合 計</b>	<b>49 億 6,178 万円</b>	<b>+13.5%</b>

#### 財政調整基金とは？

年度間の財源（収入）の不均衡を調整するための基金で、経済事情の変動などで財源が不足する場合や大規模な建設事業を行う場合、災害が起きた場合などの財源として活用します。

#### 減債基金とは？

借金の返済に備えるために設置した基金です。借金返済が他の経費を圧迫するような場合に基金を取り崩して返済に充てます。

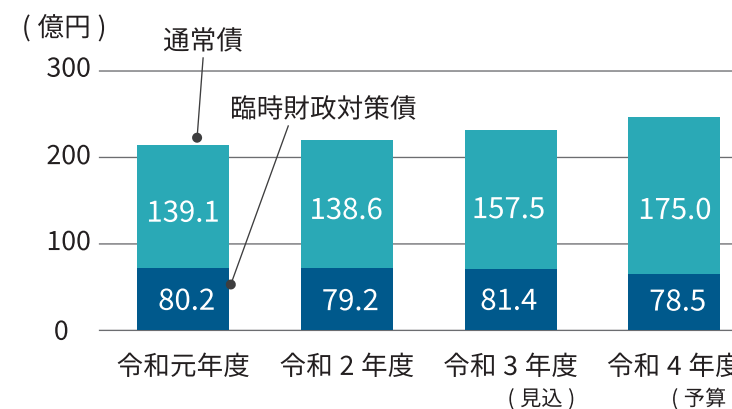


Q

市にはどれくらい借金（市債）があるの？

A

253 億 4,715 万円（令和 4 年度末見込み）です。



#### 通常債とは？

道路や公園などのインフラや公共施設の整備に際し借入れる借金です。借入れをする理由として、これらの施設等はこれからも長い間に渡って将来の市民も利用するため、元利償還金として平等に費用を負担してもらうといったねらいがあります。

#### 臨時財政対策債とは？

国から下妻市に交付する地方交付税について、国の予算（お金）が足りない場合、その足りない分を市が肩代わりする借金のことです。なお、返済にかかる費用は将来、国から全額交付されます。